

事務所 〒690-0874 松江市中原町167-1-3F TEL 21-6143 FAX 31-8985
HP: <http://www.matsue-rotary.jp> E-mail: office@matsue-rotary.jp

第 3365 回例会 (令和 4 年 9 月 14 日・水)

今週のプログラム

9月14日(水)

「松江ロータリークラブ
創立70周年記念例会・祝賀会」

ホテルー畑 平安
18:30~21:00(予定)

次週のプログラム

10月5日(水) 会員スピーチ

「SDGsについて」

大和証券株松江支店長 渡辺賢二氏

2022年9月~10月の予定

- 9月14日(水) 創立70周年記念例会及び祝賀会
18:30~19:00 記念例会
19:00~21:00(予定) 記念祝賀会
- ※9月21日(水) 9月11日(日)の記念事業に例会変更、
例会なし
- ※9月28日(水) 休会
- 10月1日(土)~2日(日) 地区大会
2日(日) 本会議 津山総合体育館 開会10:00
記念講演 奈良大学教授
城郭考古学者 千田嘉博氏
演題「城郭考古額の冒険(仮題)」
~鳥取、島根、岡山の城の魅力と
城歩きの密かな愉しみ~
- 懇親会 津山総合体育館駐車場
16:00~18:00
- ※交通手段 松江4クラブ合同貸切バス
JR松江駅南口ユニバーサルホテル横
7:00出発
- 10月7日(水) 定例理事会
歴代会長会 ラマージュ(例会終了後~)

●例会変更のお知らせ

月 日	クラブ名	受付場所
9月20日(火)	松江しんじ湖	ホテルー畑
9月22日(木)	松江 東	ホテルー畑

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため状況により急遽変更(ビジター受付なし)もごさいますので事前に事務局へ確認願います。

●●●結婚月●●●

尾崎 俊也会員 1日 菅野 秀生会員 1日

第3364回例会記録

令和 4 年 9 月 7 日 (水・晴れ)

	会員数 (人)	出席者数 (人)	欠席者数 (人)	出席率 (%) (出席免除会員含む)	前々回補正 (%) (出席免除会員含む)
松江クラブ	64	47 (リアル37 オンライン10)	17	81.03	89.83
衛星クラブ	10	5 (リアル5 オンライン5)	5	50.00	-

メーカー：川上、長岡、堀江 (水郷祭翌朝清掃)
永通 (松江東)、錦織、和田 (松江南)、木村 (理事会)

会務報告

佐藤会長

- 本日は会員スピーチ
社会福祉法人 湖北ふれあい 理事長 福田正明会員
- 衛星クラブ紹介
勝谷哲也会員、桑原正樹会員

木村副幹事

- 8月30日ガバナー事務所より「青森県大雨災害支援金」のお願いが参りました。
募金箱を回しますのご協力宜しくお願いします。
(理事会承認済み)
- 第3・第4・第5グループ合同「世界ポリオデーポリオ根絶御祈願プロジェクト」のご案内

10月23日(日) 10:00~12:00

出雲大社前で募金活動

参加希望の方は9月22日(金)までに事務局へお願いします。

参加費はTシャツ代2,000円

- 9月11日(日) 地区補助金事業「松江堀川魅力アップ大作戦」開催
テント設営等に協力いただける方は8:30集合
そのほかの皆さんは県庁庁舎東側9:50集合
Tシャツは当日配布
念のため当日のタイムスケジュール、集合場所地図、緊急連絡先配付
直会と新入会員歓迎会は11日(日) 14:30~開催
ホテルー畑 松へ
- 本日例会終了後、定例理事会開催
理事の方と衛星クラブ議長はお残りください。

委員会報告

- 親睦・出席委員会 高梨泰至委員長
出席報告
- 公共イメージ委員会 中川崇副委員長
ロータリーの友9月号の紹介

プログラム

「堀川遊覧について」
社会福祉法人 湖北ふれあい
理事長 福田正明氏

ニコニコ箱

34,000 円

福田（拙いスピーチをさせていただきます。）
佐藤、森岡、伊原、大野、川上、永通（福田正明会員のスピーチに。）
木村、小林、谷口正（福田正明会員の堀川遊覧のお話を楽しみにしています。）
西村（福田正明会員のスピーチ。1985年に「松江だんだん祭り」10周年の記念イベントとして堀川を船で巡る「堀川時代パレード」を立案・実施し、それが1997年の堀川遊覧船就航実現に繋がったことは、私のうれしい思い出です。堀川遊覧船が松江の観光の柱としてもっともっと発展することを願っています。）
矢野（福田正明会員のスピーチに期待して。）
原田、景山、中司（出席100%賞）

棚橋、小村、堀江、大野（誕生月）
後藤、佐々木（入会月）

ベストメッセージ賞：該当者なし
司会 山尾義己会場監督

【9月理事会報告】

承認事項

- ・新入会員入会選挙受付の件
- ・第3・第4・第5グループ合同「世界ポリオデーポリオ根絶御祈願プロジェクト」の件
- ・2021-22年度決算書、補助金プロジェクト決算書について景山幹事より報告
- ・2022-23年度予算書（案）ロータリー研究会について
補助金プロジェクト予算書（案）、70周年記念事業予算書（案）、衛星クラブ予算書（案）について佐藤会長より説明
- ・職場訪問例会の件（2回開催）森岡副会長より説明

協議事項→承認

- ・衛星クラブ委員会の役割を明文化し、委員を追加する件

報告事項

- ・地区大会登録の件
登録34名、参加12名

ひとこと
随想

「四つのテスト」考



さくら いしげ き
櫻井 誠己

前年度地区のガバナー補佐を務めさせて頂き、第3グループ松江、隠岐の5クラブの皆様には例会訪問においては大変お世話になりました。その時の「四つのテスト」についての話が分かり易かったとの（手前味噌ですが）ご意見を頂きました。私がロータリーに入会した約30年前になりますが先輩ロータリアンから読むようにと貰ったのが国際ロータリー元会長ハーバート・テラー著書「我が自叙伝」でありました。

テラーさんは1917年ノースウエスタン大学を卒業後、キリスト教活動家を経て事業経営者となり、世界恐慌（1929年）の時に頼まれて倒産寸前のクラブ・アルミニウム（調理器具販売）という会社を再建します。再建のために社員に徹底したのが「四つのテスト」で、自叙伝にはテラーさんの事業とロータリー（シカゴ）との関わり、

その後「四つのテスト」が国際ロータリーでどのように採用されていったかが書かれています。

以下は自叙伝に基づいた解釈です。1. Is it the truth?（真実かどうか） truthは正直か又は事実かの方が近い、2. Is it fair to all concerned?（みんなに公平か） fairは公平より公正 all concernedは取引ある関係者、3. Will it build goodwill and better friendship?（好意と友情を深めるか） goodwillは信用 better friendshipは良い人間関係、4. Will it be beneficial to all concerned?（みんなのためになるかどうか?） be beneficialは利益になるか all concernedは関わりのあるみんな。

「四つのテスト」はThe Four-way testでありテストは複数ではなく四つで一組となっています。以上拙文にて。（自動車販売）

「松江堀川魅力アップ大作戦」

2022.9.11
10:00~12:00

2022-23年度ロータリー財団地区補助金プロジェクト



なおらい・新入会員歓迎会

2022.9.11 14:30~
ホテル一畑「松」



新入会員の皆さん